

令和4年度原子力規制委員会臨時会議

第52回会議議事要旨

令和4年11月16日（水）

原子力規制委員会

令和4年度 原子力規制委員会臨時会議 第52回会議

令和4年11月16日

16:00～17:35

原子力規制委員会庁舎内

議事次第

議題1：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査の状況

議題2：令和4年度第2四半期の原子力規制検査等の結果（核物質防護関係）

出席者 原子力規制委員会

山中委員長、田中委員、杉山委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

片山長官、金子次長、市村原子力規制技監、古金谷緊急事態対策監、黒川総務課長、門野副チーム長（東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム）（議題1のみ）、中村安全規制管理官（核セキュリティ担当）（議題2のみ）、他

○冒頭、山中委員長から、本日の会議の審議内容が、核物質防護に関する事項であって、情報公開法に定める不開示情報を取り扱うものであること、並びに会議資料が当該不開示情報に該当するものを含むことから、原子力規制委員会会議事運営要領第7条及び第8条の規定に基づき、

- ・本日の会議を非公開で開催すること
- ・本日の資料のうち公開可能なものは原子力規制委員会のホームページで公開し、その余は非公開とすること

について諮り、出席した全委員がこれに賛成し、原子力規制委員会として、上記のとおり決定した。

○議題1について、原子力規制委員会は、資料1に基づき、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査（フェーズⅡ）の実施状況の報告を受けた。

改善措置計画に対する確認状況については、「今後の追加検査における確認方針」（本年9月14日了承）に基づき確認を終えた改善措置項目について、検査結果の報告を受けた。その際、関係者の認識の変化等を詳細に確認するため、計画しているアンケート調査に加え、個別のインタビューによって直接確認することも検討するよう指示した。

不要警報数の実態調査については、事務局からの報告を踏まえ、今後の評価にあたっては、東京電力の改善措置報告書に記載された削減目標を注視するとともに、他電力で取り組まれている不要警報低減対策や監視人による正常な監視が行われているかどうか重点をおいて確認していくこととした。

今後の追加検査の進め方については、追加検査のスケジュールを確認するとともに、委員による現地調査を順次実施していくこととした。

○議題2について、原子力規制委員会は、資料2に基づき、令和4年度第2四半期の原子力規制検査等の結果（核物質防護関係）について報告を受けた。原子力規制委員会は、資料2について、事案の原因や再発防止対策に関して具体的に記述するなどして修正した資料を、再度、原子力規制委員会へ報告するよう原子力規制庁に指示した。

文責：東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム（議題1）
核セキュリティ部門（議題2）